



野庭すずかけ小だより

1月号

横浜市立野庭すずかけ小学校

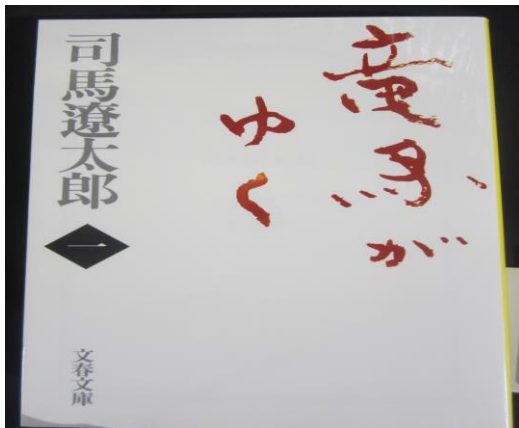
2024(令和6)年1月9日

TEL 842-3105

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nobasuzukake/>

辰 (龍・竜) 「ふるう ととのう」

校長 幸柳 康弘



「竜馬がゆく」著：司馬遼太郎（文集文庫）

坂本龍馬の劇的な生涯を中心に、同じ時代を生きた若者たちを描く長編小説。新しい時代の幕開けを志し、奔走するも時代の荒波にのまれ志半ばで散る。しかし、その流れは戊辰戦争（1868年）へと繋がり幕藩体制の終焉と明治新政府の時代を迎えることとなる。

新年明けましておめでとうございます。14日間の冬休みを経て、子どもたちの元気な姿が学校にもどってまいりました。

今年の干支は「辰」。十二支の中で唯一の架空の動物。それだけでもミステリアスな感じがしますが、歴史を見てみても、物事が大きく動く年になる傾向にあるようです。

中国の漢書『律曆志』では辰は「ふるう ととのう」を意味する「振」で、陽気が動いて万物が振動し草木もよく成長して形がととのった状態を表すと解釈されているそうです。

新年の「辰年」を迎えるにあたり、私の脳裏をよぎったのは学生の頃、満員電車で揺られながら歴史小説に没頭した、巻頭で紹介しました「竜馬がゆく」でした。コロナ禍が明け、教育活動も辰「ふるう ととのう」年となるのではと思っております。「何をふるい どのようにととのえる」のか。教育の本質はそのままに、時代の流れを組み入れていくことが必要です。保護者、地域の方々との対話を重ね、子どもたちの未来のために「野庭すずかけ小らしい形」をととのえていければと思っております。

本年もご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

【ご協力・お願い】

家庭と学校の連絡システム「すぐーる」が、横浜市のすべての学校で4月より運用開始となります。教育のデジタル化、保護者の利便性向上などが主な目的です。運用開始に伴い、登録作業をお願いすることになります。ご多用の中、大変申し訳ございませんが、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

*詳細については、改めてお伝えいたします。